

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月20日

計画の名称	駒ヶ根市都市公園を活用した交流拠点の整備												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	駒ヶ根市												
計画の目標	<p>当市では「愛と誇りと活力に満ちた駒ヶ根市」を将来都市像とし、「豊かな自然を守り、快適に暮らせるまちづくり」を政策の大綱のひとつに掲げている。そこで、活力あふれるまちづくりを目指し、北の原公園を市街地の拠点として再整備を行い、公園利用者の増加を図るとともに市民はもとより駒ヶ根市を訪れる人々が休息、レクリエーション、スポーツを楽しめる交流拠点の公園として整備を行う。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29	H31	R3
1	公園に対する市民満足度の向上 駒ヶ根市市民満足度調査により「憩える緑地、公園が整っている」の満足度を算出する。 満足度3.5から3.7へアップ	35満足度×10	36満足度×10	37満足度×10
2	北の原公園を遠足で利用する保育園や小学校数を15校/年から25校/年に増加 北の原公園を利用する保育園、小学校数を調査する。	15校/年	20校/年	25校/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の更新、改築、改修	駒ヶ根市						120		策定済	
	A12-002	公園	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	-	-	都市公園事業(北の原公園)	プール撤去、歩道橋設置、駐車場整備、管理事務所整備	駒ヶ根市						140		策定済	
												小計						260		
												合計						260		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
庁内関係各課へ事後評価をまとめた資料を回覧し、内容を報告した。	令和5年6月
	公表の方法
	駒ヶ根市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>2年に1度実施している市民満足度調査の調査項目である「憩える緑地、公園が整っている」の満足度を指標とした。 H29計画時点の満足度は「3.43」ポイントで、R1の中間時点では「3.40」ポイント、R3の最終年は、「3.46」ポイントと計画時点より、0.03ポイント市民満足度は上昇した。 北の原公園を利用する保育園及び小学校数は、調査時点で15校/年であったが、R1「15校」、R3「12校」という結果になった。 利用にあたっては、新型コロナウイルス外出規制の影響もあり、減少となった。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>令和5年度中に最新の市民満足度調査の結果が公表されるので、R3時点と最新数値の比較を実施する。 新型コロナウイルスの外出規制もなく、以前と同じ公園の利用も見込まれるため、引き続き利用校数も把握しておく。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	37満足度 × 10	目標値に対して、93.5%の実績値であった。（目標3.7ポイントに対して3.46ポイント）ただ、目標には達しなかったが、R1比で約2%増であった。
	最終実績値	35満足度 × 10	
2	最終目標値	25校/年	目標値に対して、48%の実績値であった。R3年度は新型コロナウイルスによる、外出規制も影響し、人が集まる催しや遠足ができなかったためと思われる。
	最終実績値	12校/年	